

## 2018年度 前期授業評価アンケート 顕彰科目担当教員コメント

|   |      |
|---|------|
| 教員名   | 中 善則 |
| 顕彰科目名   | 教育原論 |
| <p>●授業運営において工夫されている点</p> <p>(まず、熱心に授業へ参加してくれた学生に心より感謝します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開講時に簡単なゲームを行い、その結果により、座席指定・班編制をしました。<br/>⇒知らない者どうしで、座ることになり、初めの頃は辛かったと思いますが、<br/>班内での交流を大切にして、自分たちで、学ぶ雰囲気をつくることを、繰り返し求めました。</li> <li>・ できるだけ、毎時間、授業内容に関する議論を班で行いました。<br/>そのため、班で議論ができるような内容・展開となるよう授業構成を考えました。<br/>⇒学生も、班活動の時間を、楽しみにしてくれるように、徐々になってくれました(その努力に感謝です)。また、他人の意見を聞く楽しみを実感し、さらに、雰囲気づくりにより、自分の意見を話せるように成長していったように思います。</li> <li>・ 授業終了時に、「ふりかえりシート」を配布、本時の内容に関して、意見・疑問・質問・教員の見解に対する批判・授業に関する要望、そして、グループワークに関して、他の学生へのコメント(相互評価)を記入してもらい、主な意見を次の時間に紹介しました。<br/>また、私に対する問いかけ等が書かれている場合は、できるだけ返事を書きました。<br/>⇒学生は、丁寧にふりかえりシートを記入してくれました。なぜ、授業内容を「ふりかえる」必要があるのか、実感してくれていたらうれしいです。</li> <li>・ 欠席は原則として認めず、休む場合は、メール連絡を必須としました。<br/>⇒結果、ほとんどの学生は欠席せず、もし、休んだ場合も、本時の内容、次時までにしておいてほしいことなどの連絡ができました。</li> </ul> <p>●今後取り組んでいこうと考えておられることなど</p> <p>授業内容の改善はもちろんですが、班活動のより一層の全体共有の工夫も考えていくべき課題だと思っています。</p> <p>また、「ふりかえりシート」の改善やその活用の方法についても、考えていきたいと思っています。</p> |      |